

一一三 告白 報（昭和四十七年四月—昭和四十八年三月）

図書関係事業概要

一 出 版

明治天皇紀 第七冊

吉川弘文館

（内容）自明治二十一年至明治二十四年

明治天皇紀 第八冊

吉川弘文館

（内容）自明治二十五年至明治二十八年

図書寮叢刊 九条家文書三 活版 一冊 三五〇部

（三五〇部 明治書院）三美印刷株式会社

（内容）A5版、本文二三六頁。前冊に統き、山城国関係文書および、洛中並東九条領関係文書のうち、応永年代以前の文書、三九五通を収録。

図書寮叢刊 詞林金玉集 上巻

自卷一至卷八 活版 一冊 三五〇部

（内容）A5版、本文三八〇頁。江戸初期の俳諧撰集、旧徳山毛利家蔵本「詞林金玉集」全一九冊を、上・中・下の三巻に分けて翻刻するもの第

冊。

二 展 示 会

恒例展示会は、三月二十二日～二十四日の三日間、九条家旧蔵本のうち、文書縁起類を中心に展示了。

三 図書整理

新収本分類目録（昭和四十六年五月—昭和四十八年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。本紀要第二十三号所収目録に続くものである。）

○○○ 総記 雜書 冊 函 号

石川清之助手帖

嘉永四・一二・一五〔同五・二・一八
合綴 宮部鼎藏踏雪日録

（石川清之助
中岡慎太郎）

大正一三写（臨帝）

一 明 一〇八六

和漢圖書分類目録

上下索引

宮内庁書陵部編

昭和二七～四三活 四 一〇一 一一二

○四〇 書誌

高松宮舊有栖川宮御本マイクロフィルム目録

御所藏

昭和三七、三八原色・綱・活

二 一〇一 一三一

吳文炳蒐集手蹟目録

正・続

昭和四四活 一 一〇一 一三一

吳文炳編著

昭和三七、三八原色・綱・活

二 一〇一 一三四

國書遺芳

吳文炳編著

昭和四〇原色・綱・活 一 一〇一 一三五

國書聚影

吳文炳編

昭和三七綱・活 一 一〇一 一三三

定家珠芳

吳文炳編著

昭和四二綱・活 一 一〇一 一三六

圖書寮典籍解題

歴史篇（正統）漢籍篇

昭和二三～三五活 五 一〇一 一〇一

一〇六 神社史料

栗鹿大明神元記(堅系國)附長保四年神祇官公驗案

神部直根闡編(和銅元)

鎌倉期写

春日社社記

建雷井天兒屋根久斎主命日本國天降御坐根元注記
(中臣殖栗連時風記 宝龜一一・八・三)

御神御名事(春日御社小神并在所等事
(中臣祐房記 長承二・一二・二四)
(御本地事)

御神達根元事(和銅三年興福寺建立事

比良山古人靈託(草案)

積慶政(延応元)

南北朝期写

(九)

一

九

一〇七 神職

神祇伯補任 中臣大島(雅寿王(天保二))

山科賴言編

原本

(山科)

一

四〇一

一一〇

一〇八 概說 雜書

明応七年等九条政基等

(九)

一

九

一

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

九

一

2	流儀付祭事	重之重
3	長短不同事	稽古方
4	稽古方	流義(流議不同)
5	稽古口決	祭事(賀茂祭哥事)
6	神道超大極秘	短事私(短哥之事)
四	近衛大閣様御自筆	三才ノ大事(天地人哥ノ事)
1	奈良十代之事	三鳥重(三鳥重之口伝)
2	古今集作者等事	風躰事(風躰口伝哥)
五	内外口伝歌共秘々江戸初期写	(柿本と兼盛)
六	カケ守リノ伝授(後水尾天皇伝烏丸資慶受)	21 20 19 18 17 16 15 14 13 流義(流議不同)
1	切紙伝受之時座敷模様之事	作伝(詠歌の心得)
2	和歌三神三歌仙紙寸法之事	22 21 20 19 18 17 16 15 14 祭事(賀茂祭哥事)
3	和歌三神三歌仙畫様之事	三鳥の大事
4	和歌三神幅等仕様	重大事
七	切紙十八通(第一六欠)細川藤孝筆	○ 夢庵宗訊相伝古今集切紙 肖柏、細川藤孝等筆 古秘
八	切紙六通	切紙十五通
九	近衛尚通古今切紙廿七通	1の1 3ヶ大事ノ内(ヲカタマノ木ノ事) 2の1 3ヶ大事ノ内(カハナクサノ事)
1の1	秘々(ホノホノ歌ノ事)	2の1 3ヶ大事ノ内(カハナクサノ事)
2	三ヶ大事ノ内(ヲカタマノ木ノ事)	3の1 3ヶ大事ノ内(メトニケツリ花ノ事)
3	三ヶ大事ノ内(メトニケツリ花ノ事)	4の1 (俊成より為世道の相伝)
4	土代	5 2 又口伝(吉野ノ山ノ桜事)
5	三ヶ大事ノ内(カハナクサノ事)	4 (序の哥数)
6	口伝(古歌事)	5 3 2 1 重大事
7	号(号題之口伝)	5 3 2 1 三鳥の大事
8	玄々之旨(名題之事)	6 5 4 3 2 1 三鳥ノ大事
9	三ノ口伝ノ内(御賀玉木)	7 6 5 4 3 2 1 (三鳥)
10	三ノ口伝ノ内(妻戸、挿花)	8 7 6 5 4 3 2 1 古伝秘 (三鳥)
11	三ノ口伝ノ内(加和名種)	9 8 7 6 5 4 3 2 1 流儀不同
12	鳥(三鳥)	10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 風躰事 常縁 伝受 六ヶ条

13	又口伝(吉野ノ山ノ桜事)	12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 (短哥事) 文明九年四月五日種玉庵宛 常縁 流儀不同
----	--------------	---

秘切番之外書物七通	14 重之重 15 (稽古方)
2 の 1 (伝受次第) 肖柏まで (宗祇筆力)	2 二〇
2 切紙寸法 (肖柏筆力)	2 二
3 花ツミノ事 (肖柏筆力)	3 三
4 (古今伝受証明状写) 文明十四年七月十八日 宗祇より肖柏 (肖柏筆力)	4 一六〇
5 (古今伝受証明状) 永正三年九月三十日 肖柏より友弘 (肖柏筆原本)	5 一五五
6 口決 (肖柏筆力)	6 一五五
古今秘傳 (秘中曲文抄) 古今伝受秘事奥之事	古今秘傳 古今伝受秘事奥之事
三條西家門葉聞書 二名 和歌聞書	三條西家門葉聞書 二名 和歌聞書
鷗巢集 (押小路本系) 一名 後水尾院御集	鷗巢集 (押小路本系) 一名 後水尾天皇
元和帝御製集 一名 後水尾院御集	元和帝御製集 一名 後水尾院御集
古今和歌集 貞応二年本	古今和歌集 貞応二年本
新古今和歌集 (穗久邇文庫藏本) 伝二条為氏筆	新古今和歌集 (穗久邇文庫藏本) 伝二条為氏筆
新後撰和歌集 二条為世	新後撰和歌集 二条為世
二二二 勅撰集	二二二 勅撰集
二二一 御集	二二一 御集
二二二 撰集 御会	二二二 撰集 御会
御所 四條宮下野集 附 解題	御所 四條宮下野集 附 解題
本多四條宮下野集 附 解題	本多四條宮下野集 附 解題
経家集 (残欠本) 藤原経家	経家集 (残欠本) 藤原経家
南北朝期写 一 五〇九 八四	南北朝期写 一 五〇九 八四
御所 三十六人集 附 解説、和歌索引 橋本不美男編	御所 三十六人集 附 解説、和歌索引 橋本不美男編
昭和四五~四六オフセント、活	昭和四五~四六オフセント、活
室町末期写 一 一五五 一五五	室町末期写 一 一五五 一五五
大婚廿五年詠進懷紙 (明治二八) 和五(有欠)	大婚廿五年詠進懷紙 (明治二八) 和五(有欠)
歌會始詠進懷紙 (明治七~昭和五(有欠)) 原本写本 (歌) 七九 F 一	歌會始詠進懷紙 (明治七~昭和五(有欠)) 原本写本 (歌) 七九 F 一
附 大婚廿五年詠進懷紙 (明治二八)	附 大婚廿五年詠進懷紙 (明治二八)
詠史和歌集 中山忠能等 明治以後写 (歌) 一 一五五	詠史和歌集 中山忠能等 明治以後写 (歌) 一 一五五
花月集 短冊帖 (明治七~二七 宮中月次) 原本 (歌) 一二〇三 F 一	花月集 短冊帖 (明治七~二七 宮中月次) 原本 (歌) 一二〇三 F 一
一 花歌五十首 後鳥羽院藤原定家等	一 花歌五十首 後鳥羽院藤原定家等
二 寛永四年九月十三日詩歌御会月題五十首 後水尾天皇智仁親王等	二 寛永四年九月十三日詩歌御会月題五十首 後水尾天皇智仁親王等
三 寛永四年九月十三日内裏御会同題詠 金地院崇伝	三 寛永四年九月十三日内裏御会同題詠 金地院崇伝
四 同上同題詠 羅浮道晉	四 同上同題詠 羅浮道晉
宮中月次並京都華族等詠進 (明治七~二一、年不明) 短冊、歌箋	宮中月次並京都華族等詠進 (明治七~二一、年不明) 短冊、歌箋
一 短冊帖 (明治七~二七 宮中月次)	一 短冊帖 (明治七~二七 宮中月次)
二 歌箋帖 (明治七~九 宮中月次)	二 歌箋帖 (明治七~九 宮中月次)
三 短冊 (明治一八~四二、年不明 京都華族等) 匿名詩 (明治一八~二〇、年不明)	三 短冊 (明治一八~四二、年不明 京都華族等) 匿名詩 (明治一八~二〇、年不明)
合綴	合綴
附 1 迎賓館歌会 (明治一四)	附 1 迎賓館歌会 (明治一四)

六百番歌合 一名 左大将家歌合 藤原良経等

無刊記 古木活

一五五

一九五

眞字伊勢物語 合綴 伊勢物語系図

狹衣系図

江戸中期写 昭和四七才フセツト

一五五

二〇四

一九九

一九九

一九九

大和物語 宮内庁書陵部藏

昭和四七才フセツト 雨海博洋編

一五五

二〇四

一九九

二二二 物語 説話集

雨夜談抄 一名 笠木別註
附 青表紙本河内本分別の事(兼載)

宗祇
文明一七

江戸中期写

一五五

二〇五

十六夜日記 残月鉢

小山田与清
北条時鄰

文政七版

三

一八四

御所伊勢物語 宮内庁書陵部藏
附 解題

昭和四六才フセツト
鈴木知太郎編

一五五

一五九

竹むきか記 国立国会
書館蔵

昭和四七才フセツト
橋本不美男編

一五六

一五六

一五六

浮世草子聚芳 桂宮宇津保物語俊蔵卷
宮内庁書陵部藏
附 解題

昭和四六才フセツト
神作光一編

二一五五

一七六

つれづれ草 宮内庁書陵部藏
附 解題

昭和四六才フセツト
桑原博史編

二一五五

一五八

一五八

桂宮宇津保物語俊蔵卷
宮内庁書陵部藏
附 解題

昭和四六才フセツト
大橋奥入 附 解題

一一五五

一五七

東行道知縁 嘉永六冬
御東行記

九条尚忠
自筆 (九)

一九

一〇四五

大橋奥入 附 解題

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五五

一五七

とはすかたり 宮内庁書陵部藏
附 解題

昭和四七才フセツト
鴨長明方丈記

五

一五五

一八一

休聞抄 一名 源氏物語聞書
里村昌休 里村紹巴

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五一

一九〇

寺本大福光方丈記
附 解題

昭和四六才フセツト
自筆模方丈記

一

一五五

一八〇

源氏物語抄 卷五
源氏二十卷抄 源氏物語紹巴抄

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五一

一九〇

寺本大福光方丈記
附 解題

昭和四六才フセツト
伊地知鉄男編

五

一五五

一八一

源注餘滴 卷五
石川雅望 写

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五五

一八六

寺本大福光方丈記
附 解題

昭和四六才フセツト
鶴長明方丈記

七

一五五

一七九

二三五 小説 碑史

入好色一代男 附 解題

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五五

一八三

俗漢楚軍談 全一四卷
称好軒微庵

元禄八版 (秩父)

一〇

一五五

一六二

里見八犬傳 第四編卷之卷
附 解題

昭和四六才フセツト
日本古典文学会編

一一五五

一八二

通俗皇明英烈傳 一名 通俗元明軍談
岡島玉成訳

宝永二版 (秩父)

一〇

一五五

一六三

通俗宋史太祖軍談 一名 通俗宋史軍談
松下瑞享

天明四年
明治後刷

一一五五

一八二

通俗宋史太祖軍談 一名 通俗宋史軍談
宝曆一〇後刷 (秩父)

一〇

一五五

一六三

竹取物語 下
小山義江昌喜補

昭和四六才フセツト
今井源衛編

一一五四

一八五

通俗兩漢紀事 西東
元禄一二序

称好軒微庵 (秩父)

一〇

一五五

一六五

通俗列國志吳越軍談 一名 通俗吳越軍談

清地以立
元禄一六序

元禄一六版 (秩父)

一八 一五五 一六六

美術

三〇〇 總說 雜書

正倉院事務所編
正倉院事務所編

一 一六一

一三七

通俗列國志十一朝軍談 一名 通俗吳越軍談

李下散人 前編

列國史通俗十二朝軍談
正徳二版 (秩父)

六 一五五

一六七

正倉院の紙

昭和四五原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の伎樂面

昭和四七原色版・網版・活版

一 一六一

一四五

詩序集下

忠烈實錄 二卷
内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一一 (朝鮮)
金履陽等序跋
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

貞和五写
一五〇九

八五

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三八

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

二 一五八

三九九

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三六

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

三 一五八

三九八

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

四 一五八

四〇〇

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

五 一五八

八五

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

六 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

七 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

八 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

九 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一〇 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

忠烈實錄 二卷

内閣文庫藏文本朝續文粹 附解題 昭和三三、四一

道光一二 (朝鮮)
道光一四 (朝鮮)
コロタイブ

一一 一五五

一六七

正倉院の陶器

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

正倉院の羅

昭和四六原色版・網版・活版

一 一六一

一三七

御即位部類記	淳和天皇弘仁一四・四・二七			
(裏文書)	九条政基詠五十首和歌草稿	甘露寺親長点	九	九
九条政基書状	かの消息等			
私記	(貞永元・一二・五) 四条天皇			
家記	(洞院家記) (仁治三・一二、一九、三・一、一八) 後嵯峨天皇			
私記	(仁治三・三・一八)			
公基公記	(西園寺公基記) (寛元四・三・一一) 後深草天皇			
不知記	(寛元四・三・一二)			
不知記	(正元元・一二・二、八、二八) 龜山天皇			
小朝拜部類	天元五(野水記)			
野府記	享禄三(二水記)			
御掌政記	(藤原道長) 寛弘三、四			
中右記	(藤原忠宗) 寛治元・四			
後二條閑白記	(藤原師通) 寛治五・七			
中右記	寛治八、嘉保三、康和四、嘉承二、天永二、三			
台記	(藤原頼長) 康治二			
兵範記	(平信範) 保元三			
玉葉	(九条兼実) 安元二、三、治承二、三			
山槐記	(中山忠親) 治承三			
玉葉	文治三・四・六、建久二・三、五一七、九、正治二			
不知記	正治三			
猪隈関白記	(近衛家実) 正治三(一部) 建仁二、承元二			
不知記	承元二			
鎌倉期写	(九)	一	九	九
吉口伝	(吉田隆長) 正応六			
園太曆	(洞院公實) 康永三、貞和三、六			
愚管記	(近衛道嗣) 応安二・五			
薩戒記	(中山定親) 永享五			
康富記	(中原康富) 文安五			
澤爲量日記	明治一八			
即位部類記	堀河天皇	鳥羽天皇	一	二五〇
知足院殿御記	(殿暦) (藤原忠実)	後鳥羽天皇	一	二五〇
不知記	(源經信記力)	応徳三・一二・一六	堀河天皇即位	一
	位叙位記			
月輪殿御記	(玉葉) (九条兼実)	治承四・四・二二		
同前	元暦元・七・二八	後鳥羽天皇即位		
儲君親王宣下記	(明暦三・一二・一) 同四・二			
	名	識仁親王宣下記		
勸修寺経広				
圖書寮	經俊卿記	自嘉領三		
叢刊	至建治二			
吉田経俊	宮内序書陵部編			
時範記	承範三・春	昭和四五活	一	二五二
	一名 右大記			
時範記	平時範	江戸写	一	二五〇
時範記	(承範三・春)	江戸写	一	二五二
	一名 右大記			
時範記	平時範	鎌倉期写(九)	一	九
玉葉	寛文元・宝永八(有欠)	二七〇		
永貞卿記	(裏文書)	富小路永貞	原本	一一
玉葉	寛文元・宝永八(有欠)	三五		

濟時記 天保三・一〇、二	八 王政復古免令一件(附 薩長二藩密勅降下一件)
藤原濟時 圖書寮 晴富宿禰記(自文安三至明応六)	九 御東幸一件(明治元)
叢刊 小楨晴富 宮内序書陵部編 昭和四六年活	一〇 奥羽处分関係(明治元)
村上天皇御即位部類記(天慶九) (有欠) 錄 外記日記 同年四・二八	一一 奥羽处分関係(明治元)
九条殿御日記(藤原輔) 同年四・二八	一二 二五
李部王記(重明親王) 同年四・二八、五・一、三、五	一 九
室町亭行幸記(永徳元・三・一) 後円融天皇 一名 教嗣公記	一 一
堀河天皇御即位部類記 近衛忠繼等 鎌倉期写(二筆) (九)	一 一
応徳三 為房卿記(首欠) 時範朝臣記 九条教嗣自筆 (九)	一 一
四一六 古文書	一 一
安政五年堂上建議 申出開港の件 アメリカ使節より	九 九
大正一三写(臨帝)	四七 五〇
安政年間書類 合綴 三条実方等 大正三タイプ (臨帝)	一〇八二
伊藤參議在歐中岩倉公往復 伊藤博文等 大正一二写(臨帝)	一〇八三
岩倉家藏書類 一 明治元年外交之件 二 明治元、二年外交之件 三 四 明治元年徳川慶喜処分關係之件(一)、(二) 五 明治元、二年会計之件 六 起草書類及書簡(慶応三・一二一明治元・正)	明 一〇九一
岩倉公出師表 附 岩倉具視 明治元 書翰等	一〇九三
岩倉公造幣局臨檢書翰案 伊藤博文朝臣書翰新貨鑄造之件(明治三) 大正一二写(臨帝)	明 一〇九九
岩倉具視關係文書 岩倉具視等 大正写(臨帝)	明 一〇九二

大久保 岩下方平書簡 岩下方平 大正一二写 (臨帝) 一 明 一一二

右大臣公外交往復書類明治一〇一一二 岩倉具視 一名 岩倉具視外交往復書類 大正一二 (臨帝) 一 明 一一〇三

越前松平墨夷 一件建議書嘉永六 合綴 長州開鎮記事抄錄・勝安房外交余談 松平慶永 大正一二写 (臨帝) 一 明 一一〇九

王政復古發令 一件慶応三・一二 大正昭和写 (臨帝) 一 明 一一一五

岩倉大久保卿來翰 明治元 大久保利通 大正写 (臨帝) 一 明 一〇九四

被仰出并言上文書文久三・七・一〇八・一六 乾坤 德川慶喜等 大正一四写 (臨帝) 一 明 一一一三

被仰出並諸向差出文書文久三・二・二六 中西彦太郎等 大正一〇タイプ (臨帝) 八 明 一一一四

大橋慎三書翰 大橋慎三 大正一四写 (臨帝) 一 明 一一一六

岩倉木戸卿來翰 明治元 木戸孝允 大正一四写 (臨帝) 一 明 一一一五

大久保小松帶刀書簡 乾坤 小松帶刀大正一二写 (臨帝) 二 明 一二一

家藏三條公來翰 明治元 三条実美 大正写 (臨帝) 一 明 一〇九六

岩倉三條實美書翰 三条実美 大正一〇タイプ (臨帝) 一 明 一〇九七

慈圓書狀幅宰相大僧都宛 当社祭礼事 江川英童年譜 伝积慈円筆 (九) 一 九 一〇二八 一〇二九 退溪先生言行錄六巻 天地人 清雍正一〇 江川坦庵君履歷拔書 江川坦庵君言行錄統編 江川坦庵詩稿

慈圓書狀幅仮字 慈鎮和尚筆文 江川英童年譜 积慈円自筆 (九) 一 九 一〇二九 一〇二九 長崎省吾談話速記第一回 第二回 昭和二一 長崎省吾

辨事役所達書谷森諸陵助邸の件 慶応四原本 (谷) 一 三五一 六一二

四三三 年譜

江家年譜天穗日命・元昭(系図欠) 一名毛利家年譜 山県篤藏

明治三八以後活江戸写 一 二五〇 二六六

三四四 系譜 家傳

四條一家伝鷺尾・油小路・柳筍 四条・山科・西大寺 (西大路隆廉書入) 一 二五〇 二六七

蜂須賀氏系譜 正利・治昭 写 一 二五〇 二六五

松尾社家系圖天児屋根命・伊伎種麻 伊伎重種・重康 江戸写 一 二五〇 二六四

四五五 叢傳

西國立志編英スマイルス 中村正直訳 一名自助論 明治四版 (秩父) 一一 二五〇 二六三

万國龜鑑 石川利之 明治一六版 (秩父) 五 一五〇 二六二

四五六 各傳

伊地知貞馨履歷 大正一三タイプ (臨帝) 一 明 一〇九〇

岩倉公秘事松平慶永 明治一七 合綴 天使浜園遊覽記 (文久二・八・一六) 大正一二写 (臨帝) 一 明 一一〇

江川坦庵事蹟 大正一四写 (臨帝) 一 明 一一〇八

江川坦庵君履歷拔書 江川坦庵君言行錄 江川家系譜拔萃

江川英童年譜 坦庵詩稿

長崎省吾談話速記第一回 第二回 昭和二一 長崎省吾

長慶院仙跡秘考駁議	長慶院上皇第三	明治三六年	谷森善臣	原本（谷）	一	三五二	六一〇	諸道勘文	卷第一五	八幡宮五
神都名勝誌	河崎貞編 吉校	明治二八年版	（秩父）	七	一六六	二一九	四六三	東海道誌	同安倍 庄貢等勘申	鎌倉期写（九）一
伊香保志	大槻文彦	明治一五年版	（秩父）	二	一六六	二一〇	四六四	東山道誌	清原夏野等撰 墳保己二校	（谷）一〇三五二六〇七
西歸日記	万延元・八・二八一 同年一一・七・二八一	松浦寛敏自筆		一二七二	五二四	官位相當表	筑後久留米家臣某	寛政一二版	（松）一二二〇七九二六	五二三 法規
渡宋記	永保一・九・同三・六抄出 一名戒覺渡宋記	寛喜元写		九一九	五一	御即位次第	（尾欠）	鎌倉期写（九）一	九五八	令義解
漂到琉球國記	寛元元・九・（有總 同二・五・六・） (裏文書) 秦相久陳狀案	積慶政聞書 自筆	（九）一九	五二	典儀進退後柏原天皇	（裏文書）元応三・七・九具注曆 （有欠・錯簡）	嘉慶二年（量仁親王）次第 （恒仁親王）雅言卿記	正嘉二年（嘉慶元写）	（有欠・錯簡）	清原夏野等撰 墳保己二校
諸道勘文	（神鏡 有裏文書）	（九）三九	卽位裝束繪圖	室町期写（彩色）	（九）二九	五七	五二六	官職位階	寛政一二版	文久三葉室長邦手校（谷）一〇三五二六〇七
一 神鏡燒損可改鑄事	（天德 寛弘二、三 神鏡可奉納新造韓櫃事	（裏文書）大間書（首尾）	文政度大嘗會圖卷	永正一八年 九条尚經写（彩色）	（九）一九	五六	九二六	臨時儀式	（松）一二二〇七九二六	五二四
二 無神鏡劍璽間踐祚事	壽永二（裏文書） 同上（裏文書）春日社權神主成家並氏人泰宣間事	（裏文書）秦相久陳狀案	（仁治元・一〇）	写（彩色）	（阿）六一七六	五八	五二九	官位相當表	（有欠・錯簡）	五二五
古代法制	五二〇 概說 雜書	五二一 外國紀行	渡宋記	（九）一九	五二	五二四	五二五	五二六	五二七	五二八
五二二 禁秘抄	一名 建暦御記 順德天皇	江戸初期写	（九）三九	五三	五二	五二九	五二九	五二九	五二九	五二九
五二三 東宮護劍秘說	諸家々業 附 摂家家業 歷武將略記	野口菊雄（東山御文庫本）昭和二七年影写	（九）三一九	九	五二	五二九	五二九	五二九	五二九	五二九
五二四 諸道勘文	（神鏡 有裏文書）	（九）三九	五二五 有職故實	（九）三一九	五二	五二九	五二九	五二九	五二九	五二九

		岩倉公歐米巡回帝王大統領へ口上扣		書陵部本		(員数)	
		合綴 岩倉公歐米巡回帝王大統領謁見式		赤松家文書		(函号)	
明治 二年	英 國 皇 子 來 朝 接 伴 記	大正 一 二 写	(臨帝)	一	明	一〇九八	C 三七
樺本武揚 朝臣公信魯國軍律會議ノ件	大正 一 二 写	(臨帝)	一	明	一一〇七	四 579	
樺本武揚 花房義質	大正 一 二 写	(臨帝)	一	明	一〇七八	四 579	
下總御料牧場記念寫真集	御料牧場編	昭和 四 五 写 真	二 二 七 四	明	一一一〇	四 596	
相模灣產貝類	生物学御研究所	原 色 版 ・ 活	一 二 七 六	四 四 一	有馬湯治日記	江戸写	一卷 一 C 三七
附 カゴメウミヒドラ	生物 学 御 研 究 所	原 色 版 ・ 活	六 六 四	伊勢貞孝松永彈正江答書	江戸写	一冊 一 四 一 七	
七三一 動物	那須の植物誌	グラビア・活	一 二 七 六	犬追物雜雜	新居正方自筆	四冊 一 四 一 七	
七三三 植物	生物学御研究所	原 色 版 ・ 活	六 六 五	犬追物神鏡	青柳高鞆	一冊 一 四 一 七	
七三四 建築	那須の植物誌	今川記 (統群書類從原本)	江戸写	南北朝写	書陵部本	一冊 一 四 一 七	
宮室圖	裏松光世	写(彩色) (阿)	一 二 七 六	写	江戸写	一冊 一 四 一 七	
越前新風土記	聚類 越前国誌抄	詠歌大本秘訣	江戸写	写	江戸写	一冊 一 四 一 七	
越前古名考	今川仲秋にあたふる制詞 (扶桑殘玉集ノ内)	一 冊 一 四 一 七 ○ 七	一 冊 一 四 一 七 ○ 七	一 卷 一 九 一 八 〇 八	嘉永六版	一冊 一 四 一 七	
明治 写	明治 写	明治 写	明治 写	明治 写	明治 写	一冊 一 四 一 七	
一 冊	一 冊	一 冊	一 冊	一 冊	一 冊	一冊 一 四 一 七	
一 三 六 二 五	三 二 七 五 五	一 一 六 六 一	五 鷹 三 九	四 五 五 八 二	四 八 七 二 七	一冊 一 九 一 八	
一 五	五 七	三 三	四 五	九 一	三 三	一冊 一 四 一 七	
593	593	593	580	589	586	611	

越前地図

越前名所志留倍久佐

越州考

老のくりごと

老のすさみ

大内家壁書

大坪道禅鞍鑑由来記

大宮院御逆修結番記

明治二一版

明治二二版

明治二三版

明治二四版

明治二五版

明治二六版

花嘗三代記

蜻蛉日記

嘉元仙洞百首

明治二一版

一冊(五七二四)

二冊(三七六五)

三冊(一六五)

四冊(一五六)

五冊(一五八)

六冊(一五三)

七冊(一五二)

八冊(一五一)

九冊(一五一)

十冊(一五〇)

十一冊(一四五)

十二冊(一四五)

十三冊(一四五)

十四冊(一四五)

十五冊(一四五)

十六冊(一四五)

三冊(桂五二)

二〇五

経国集

江戸写

延宝七写

605

写

熊野の道の記(扶桑拾葉集ノ内)

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

嘉永七版

572

写

琴学発揮

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

明崇禎版

桂五二

572

写

外蕃容貌図絵

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

安永一〇房写

室町写家

597

写

懷中抄(夜鶴庭訓抄)

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

鎌倉写

584

写

懷中抄(夜鶴庭訓抄)

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

603

写

大内家壁書

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

明応四写

江戸写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

鎌倉写

588

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

604

写

大宮院御逆修結番記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

581

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

587

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

江戸写

室町写

593

写

大坪道禅鞍鑑由来記

写

写

写

写

写

写

写

写

写

写

宗養三巻集

孫子管窺

靈元天皇宸筆

天保三版

経俊卿記

吉田経俊自筆(補写)

柳原隆光自筆

一六卷(伏六一七)

一冊(三五二)

六五一

一冊(三四六)

582

一冊(六三〇)

台記
大記

台記

大記

州播
大山寺縁起

竹むきの記

但馬丹後國司奴婢貢進解文

摸写水野家

明治写

鎌倉写

三卷(伏六一六)

一七〇

一七

二七

593

602

